

1 治山による山の再生・強化

(1) 治山工事の早期発注

豪雨による坂本町をはじめとした八代市内の山地崩落・崩壊箇所は76か所。
(被害額:約44億円)

- 令和3年度末までに42か所の復旧工事を発注予定。
- そのうち、人命、財産等に直接被害を与えるおそれのある危険性の高い箇所は13か所(令和3年8月までに10か所発注済。)
- その他の34か所は、令和7年度までに計画的に発注予定。

	R3	R4	R5	R6	R7
県施工 (治山工事等)	[42か所発注予定] [34か所発注予定 ※R7までにしゅん工予定]				

【坂本町葉木】



【坂本町中津道】



【泉町久連子】



(2) 危険木除去、森林の防災機能向上

豪雨時に流出し、様々な施設へ危険を及ぼすおそれのある、溪流内に堆積した危険木の撤去が必要。

- 令和3年度には、2か所(1.9ha)を県営事業で発注済。
- 住民の方々が森林を整備する際に利用できる制度の説明会を開催済。
- 要望箇所については、八代市、事業者、森林所有者による協定の締結後、順次補助事業を実施予定。

【坂本町川嶽】



【坂本町坂本】



【坂本町葉木】



2 農林水産基盤の復旧状況

(1) 営農用機械・施設、林道施設(事業主体:八代市)

営農用機械・施設については、申請件数30件のうち、令和3年7月末までに19件が完成。残る11件については、令和3年度中に完成予定。

林道施設については、坂本町を中心に121か所(32路線)の被害。八代市は、令和6年度の完成を目指して復旧工事を実施。県としても、八代市の事業を技術的に支援。

区分	個所数	R2	R3	R4	R5	R6
営農用機械・施設	30	[19件完成]		[11件完成予定]		
林道施設	121	[※R6までに完成予定]				

【被災したトラクターの更新】



(2) 農地・農業用施設(事業主体:八代市)

八代市二見、敷川内及び坂本町を中心に63か所の被害。八代市は、令和4年度の完成を目指して復旧工事を実施。令和3年7月末までに14か所を発注済で、令和3年度には39か所、令和4年度には10か所を発注予定。県としても、八代市の事業を技術的に支援。

	個所数	R2	R3	R4	R5
農地・農業用施設	63	[14か所発注済]	[39か所発注予定]	[10か所発注予定]	

【被災した農道の復旧
(坂本町田上)】



1 堆積土砂の撤去

※スケジュールは、現時点での予定であり、変更になる場合があります。

○7月豪雨の影響等により河川に堆積した土砂のうち、特に緊急に撤去が必要な箇所を令和3年5月末までに撤去済。



事業名等	スケジュール				
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
堆積土砂撤去工事	撤去完了 → 維持管理上、必要な土砂撤去の継続的な実施				

2 道路・河川等の災害復旧

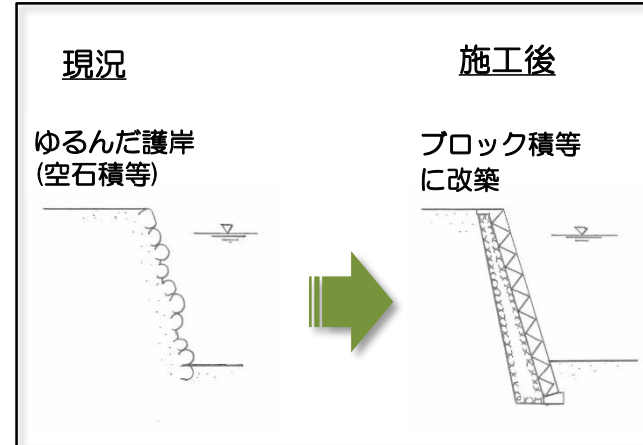
○県が管理する道路や河川等のうち、被災した130箇所について、7月末時点で45箇所の工事に着手し、24箇所が復旧完了。
○残る箇所のうち、本格的な工事着手までに時間を要し、今年の出水により家屋等への影響が懸念される箇所等については、応急対策を実施済。



事業名等	スケジュール				
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
災害復旧工事	応急工事	設計	工事		

3 災害復旧と併せた護岸の改築工事

○被災箇所に近接した護岸のうち、今後の洪水により被災するおそれがある箇所について、災害復旧と併せて改築工事を行うもの。
○坂本町の百済木川ほか5河川について、詳細設計を進め、出水期後(秋頃)の本格着工を目指す。



事業名等	スケジュール				
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
災害関連工事	応急工事	設計	工事		

4 土砂災害に対する緊急対策

○土砂災害が発生した坂本町の行徳川において、緊急対策として、砂防えん堤等を計画。用地取得中であり、用地取得後、工事に着手予定。



事業名等	スケジュール				
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
土砂災害緊急対策工事	応急工事	設計・用地	工事		

※関連する事業を含めたスケジュールです。